

アール・ブリュット ジャポネⅡ ライブ展



古久保 憲満

2019 / 2 / 8 [金] - 10 [日]

2/8 [金] 10:00-19:00 びわ湖大津プリンスホテルコンベンションホール淡海8
9 [土] 9:00-19:00 (滋賀県大津市におの浜4-7-4)
10 [日] 9:00-14:00

入場無料 会期中無休

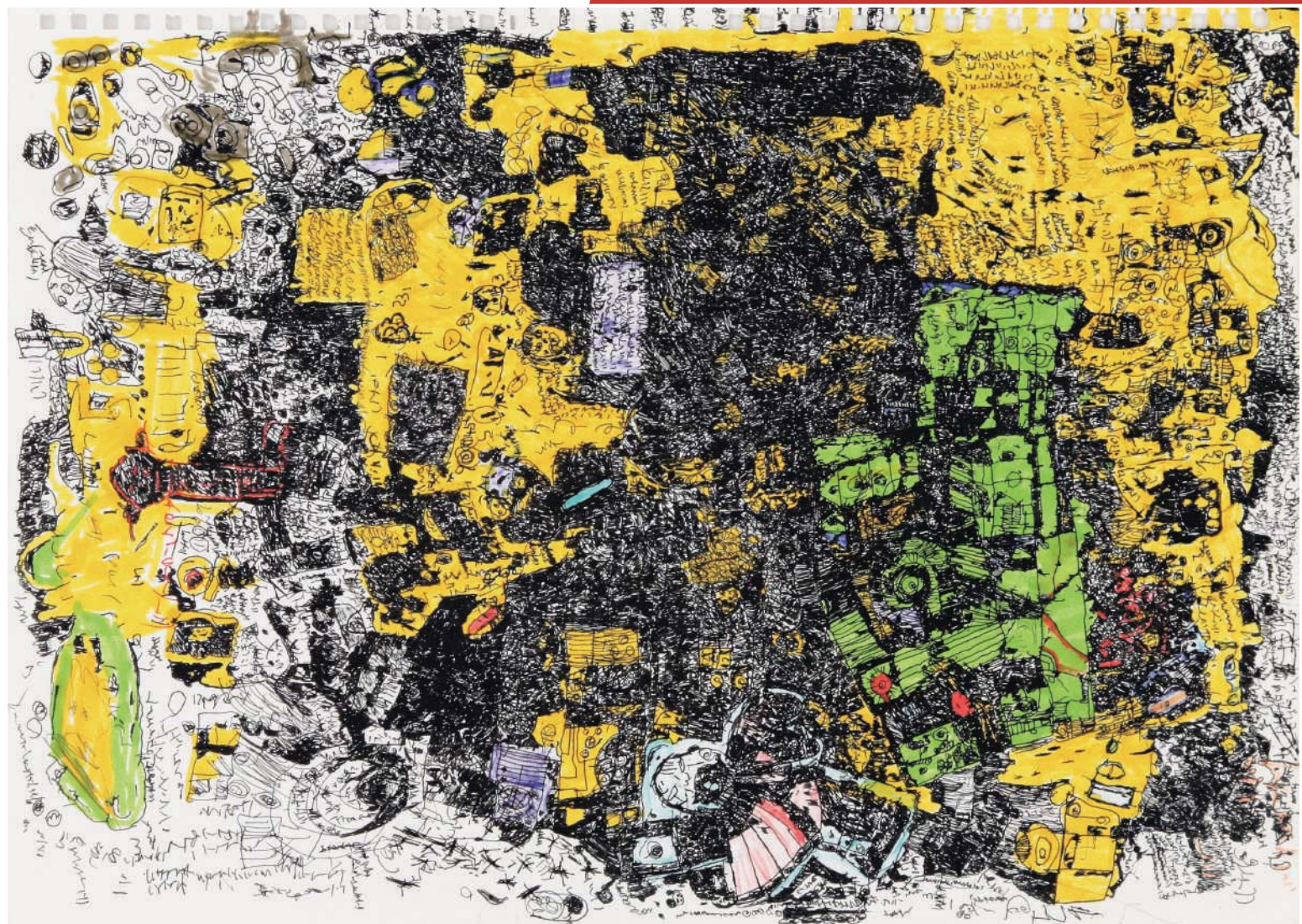
出展作家：青木尊、阿山隆之、井上優、岡一郎、カズ・スズキ、
古久保憲満、酒井友章、鮎万里絵、高橋甫、鶴川弘二、
西山洋亮、はくのがわ、藤田雄、山根暁、渡邊義紘

主催：東京都、社会福祉法人愛成会
協力：アメニティフォーラム実行委員会



岡一郎

只今、パリで日本のアール・ブリュット展絶賛開催中！
パリ東京文化タンデム2018 ジャポニスム2018特別企画「アール・ブリュット ジャポネⅡ」展
2018年9月8日-2019年3月10日 パリ市立アル・サン・ピエール美術館



西山 洋亮



高橋 甫



藤田 雄



カズ・スズキ

アール・ブリュット ジャポネⅡ ライブ展

現在フランスでは、東京都とパリ市の文化交流事業「パリ東京文化タンドム2018」の一環として、日本のアール・ブリュット作品を紹介する展覧会「アール・ブリュット ジャポネⅡ」がパリ市立アル・サン・ピエール美術館にて開催されています。2010年に12万人を動員した「アール・ブリュット ジャポネ」展に続く2度目となる今回の展覧会は、再び現地の注目を集めています。

日本各地で独自の表現を続けている同展覧会の出展作家52名から今回は、15名の作品をご紹介します。作家固有の視点で切り取られた日常を感じていただける作品や、思いがけない素材で作られた魅力あふれる作品をお楽しみいただけます。あわせて、現地フランスでの展覧会の様子をパネルや映像でご紹介するとともに、アール・ブリュットと人の多様性について考えるトークセッションも開催します。本展覧会が、日本におけるアール・ブリュットの拡がり、障害の有無や国の違いも越える人の創造の可能性を感じていただく機会となれば幸いです。



山根 暁



青木 尊



鮎 万里絵

写真は現在パリで出展中の作品の為、実際の展示作品とは異なります。

会場アクセス:
びわ湖大津プリンスホテル(滋賀県大津市におの浜4-7-4)
JR大津駅から無料シャトルバスまたはタクシーで平常時約10分
名神高速道路大津I.C.より3.7km(平常時約10分)、京滋バイパス石山I.C.から422号経由で6.9km(平常時約15分)
※駐車場は台数に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください

お問い合わせ
社会福祉法人愛成会 法人企画事業部
東京都中野区中野5-26-18

TEL 03-5942-7259 FAX 03-3387-0820
e-mail: kikaku@aisei.or.jp web: http://www.aisei.or.jp/

イベントプログラム

会場: 展覧会場内

2019/2/8 [金]

13:30~16:00

ワークショップ

渡邊義紘「折り葉」作家によるワークショップ

渡邊義紘氏と一緒に、紙を使っていろいろな動物を作ります。

16:30~17:30

トークセッション1

東京都のアール・ブリュット振興

2019年秋、渋谷で東京都のアール・ブリュット等振興の拠点「アール・ブリュット」がリニューアルオープン。

東京都のアール・ブリュット等の振興について、取組を紹介しながら現場の学芸員を交えてお話しします。

2019/2/9 [土]

10:00~11:00

トークセッション2

「アール・ブリュット ジャポネⅡ」と「パリ東京文化タンドム2018」

今年、パリ市と東京都が行っている文化交流事業「パリ東京文化タンドム2018」。

その一環として開催している「アール・ブリュット ジャポネⅡ」展を中心に、東京都がパリで行っている事業をご紹介します。

13:00~13:40

トークセッション3

「アール・ブリュット ジャポネⅡ」

出展作家インタビュー

現在パリ市で開催中の展覧会「アール・ブリュット ジャポネⅡ」の出展作家である渡邊義紘氏、山根暁氏をお迎えしてお話を伺います。聞き手は同展覧会の日本側キュレーター・小林瑞恵(社会福祉法人愛成会 副理事長・アートディレクター)が務めます。

15:00~16:00

トークセッション4

共生社会の実現に向けた東京都の新しい取組

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて開始した、共生社会の実現を目指すアートプロジェクト「TURN」の概要や、これまでの成果などについて、プロジェクトディレクターの森司氏(アーツカウンシル東京)と福祉施設で活動したアーティストをご紹介します。

2019/2/10 [日]

11:00~12:00

トークセッション5

オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとアール・ブリュット振興からみる2020年以降の東京

東京都は、文化の祭典でもあるオリンピック・パラリンピックの成功に向け、「Tokyo Tokyo FESTIVAL」として様々な文化プログラムを展開。アール・ブリュット等の振興もその一環として実施しています。東京2020大会をきっかけに東京がどのように変化していくのか、東京芸術文化評議会会長でもある青柳正規氏と話し合っていきます。



渡邊 義紘

アール・ブリュット(仏: Art Brut)とは、

フランスの画家ジャン・デュビュッフェが1945年に提唱した概念であり、「Art」は「芸術」、「Brut」は「生の(加工していない)」を意味します。「生(き)の芸術」とも呼ばれ、正規の美術教育を受けていない人が、既存の芸術概念に捉われず、思いのままに表現した作品を指します。

